

柏市保健衛生審議会健康増進専門分科会について

1 趣旨

柏市健康増進計画は9つの重点分野で構成されており、専門的な見解での評価が必要である。そこで、健康増進専門分科会を設置し、本計画に基づく健康増進施策の進捗管理及び評価を毎年度、実施していく。

この評価を、事務事業の見直しや、新規事業の実施等に反映させることにより、確実な計画推進を図る。

2 進捗管理及び評価の方法

(1) 視点

- ① 健康目標値に対する達成度
- ② 施策を構成する事務事業の取り組み状況、またその事業の適正度
※健康目標値が毎年度測定することが不可能な場合には、関連する事務事業の取り組み状況等により評価を実施していく。

(2) 実施年度

前年度の実績に基づき、原則として毎年度1回実施する。

(3) 結果の活用

結果については、PDCA(Plan計画→Do実施→Check評価→Action見直し)サイクルにより、次年度以降の取り組みに反映する。

3 今後のスケジュール(案)

年度	内容
平成27年度 ～ 平成28年度	*本分科会開催(年1回) *柏市保健衛生審議会へ報告(年1回)
平成29年度 中間評価年	*アンケート「柏市民健康意識調査」の実施 *本分科会開催 *柏市保健衛生審議会へ報告
平成30年度 ～ 平成33年度	*本分科会開催(年1回) *柏市保健衛生審議会へ報告(年1回)
平成34年度 最終評価年	*アンケート「柏市民健康意識調査」の実施 *本分科会開催 *柏市保健衛生審議会へ報告

資料2

柏市健康増進計画
平成25年度進捗状況報告書

平成27年1月
柏市

目 次

I 進捗状況概要 1

II 評価指標進捗状況 [分野別]

1 栄養・食生活	5
2 身体活動・運動	6
3 休養・こころの健康	7
4 喫煙	8
5 飲酒	10
6 歯・口腔の健康	11
7 糖尿病	12
8 循環器疾患	13
9 がん	15

III 柏市が取り組んでいる主な既存事業状況 [分野別]

1 栄養・食生活	16
2 身体活動・運動	17
3 休養・こころの健康	18
4 喫煙	19
5 飲酒	20
6 歯・口腔の健康	21
7 糖尿病	23
8 循環器疾患	25
9 がん	27

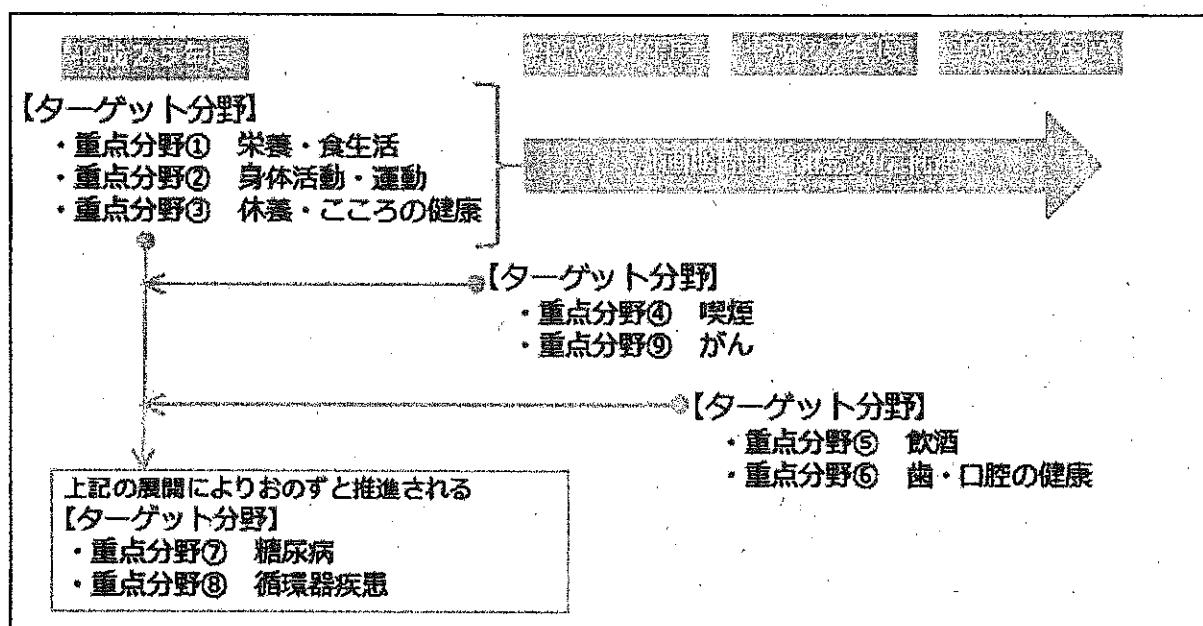
I 柏市健康増進計画(平成25年度～平成34年度)進捗状況概要

柏市健康増進計画の1年目となる平成25年度は、効率的かつ効果的な計画の推進及び9つの重点分野について目標達成に向けた関係機関との連携・協働の強化を図るため、計画推進戦略及び体系を整えてきました。

1. 効率的かつ効果的な推進に向けて

本計画は基本目標を達成するために、生活習慣及び生活習慣病について、9つの重点分野から構成されているため、年度ごとにターゲット分野を設定し、重点的に啓発・推進を図っていきます。

平成25年度については、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「休養・こころの健康」、平成26年度については、「喫煙」、「がん」をターゲット分野に設定し、取り組みを進めているところです。



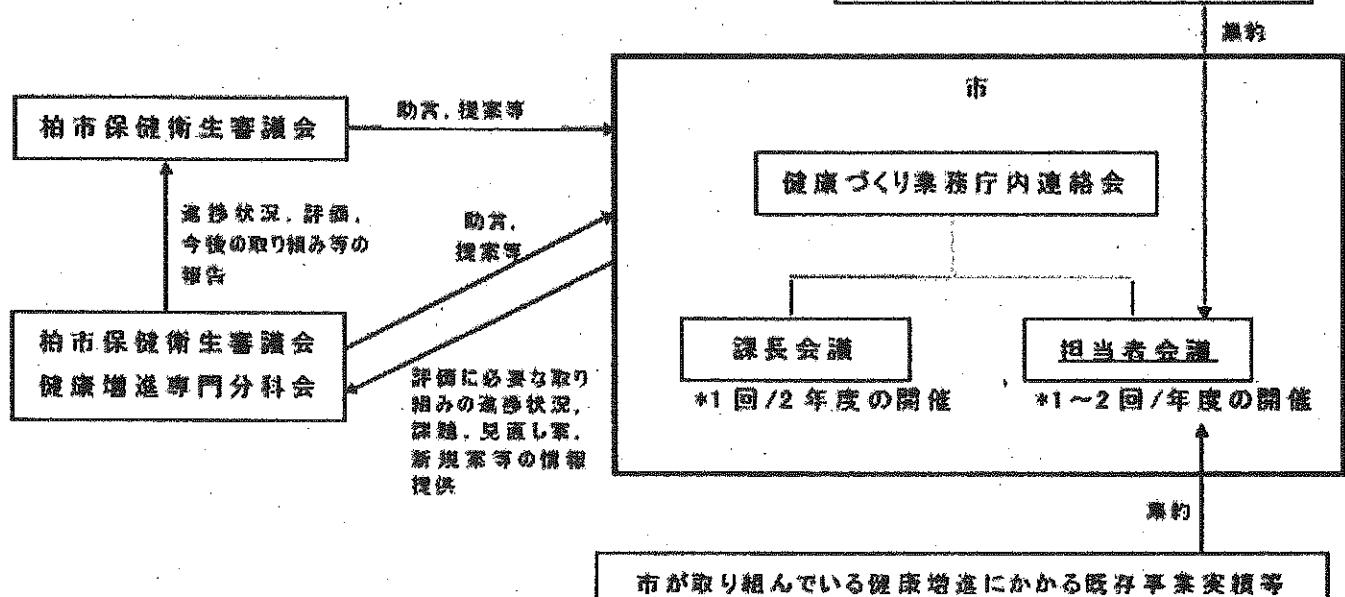
2. 推進及び進捗管理体系の整備

本計画の基本目標を達成させるために、府内においては、11課からなる「健康づくり業務府内連絡会」を設置し、府内関係部署、学校等との連携強化を図るとともに、各重点分野において設定された健康目標の実現に向けた健康づくり業務の効果的な展開や取り組みに関する検討等を行っていきます。

具体的な取り組みについては、本計画の進捗状況等の確認及び次年度以降の健康づくり業務への反映を検討していきます。

柏市健康増進計画推進体系

健康増進計画にかかる各種統計



3. 本計画の周知・啓発の推進

本計画は、市民一人ひとりが「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」という意識を持って、主体的に健康づくりに取り組むための指針となるものであるとともに、個人の健康づくりを地域・行政・学校・企業などが一体となり、社会全体で支援していくための諸活動の指針となるものであるため、府内外の産・学・公・民にわたる各方面に対し、本計画の周知・啓発を図りました。ターゲット分野の啓発用ポスター やリーフレットを作成し、継続的に啓発活動を実施していきます。また、関係機関等とも連携し、啓発事業を展開しました。

主な啓発媒体

啓発ポスター：「プラス10」（身体活動・運動）
「プラスひと皿」（栄養・食生活）



健康寿命リーフレット(男性版・女性版)

アクティブガイド



アクティブガイド
(身体活動・運動)

関係機関等との連携による取り組み

連携分野	内 容
府 内	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり業務府内連絡会」の実施 ・糖尿病をテーマとした健康教育の実施 ・こども図書館における健康講座の実施 ・各種イベント(ex.柏まつり, 市場まつり等)での健康づくり・がん予防等の啓発活動の実施
学校保健	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小学校文化祭での食育講座の実施 ・市内小中学校の保健だより, 給食だよりへ保護者向け啓発掲載依頼 ・市内小学校の就学児健診, 入学説明会における健康教育実施 ・小中学校におけるタバコ出張講座の実施(柏ノースモッズ作戦)
職域保健	<ul style="list-style-type: none"> ・「柏地域・職域連携推進協議会」の実施
医 療	<ul style="list-style-type: none"> ・三師会との連携による市民講座の実施 ・柏地域医療連携センターにおける市民公開講座(かしわ元気塾)の実施 ・禁煙支援者のスキルアップ研修の実施(柏ノースモッズ作戦) ・地域栄養相談システムの充実
地 域	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙分煙ありがとう店の拡大と活用(柏ノースモッズ作戦) ・健康ちば協力店の活用 ・地域住民団体主催フォーラムへの参画 ・モデル地域におけるがん予防普及啓発活動の実施
企 業	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングモールでのがん予防普及啓発活動の実施 ・企業主催高齢者向け料理教室への参画 ・ショッピングモール発行子育て情報紙への情報提供

4. 来年度に向けて

来年度はターゲット分野を「飲酒」「歯・口腔の健康」とし、重点的に取り組みを展開していく予定です。「飲酒」については、主管課を中心に情報共有を図り、飲酒に関する知識の啓発を地域・職域・学校等と連携を図り、推進していきます。「歯・口腔の健康」については、健康目標を達成するために、小中学校での歯・口

口腔の健康に関する取り組みを柏歯科医師会、学校等と連携強化を図ることで、「学童期」及び「思春期」だけではなく、保護者世代である「成年期」及び「壮年期前半」にも関心を高め、『健口づくり』を主体的に取り組むきっかけづくりを働きかけていきます。

また、平成25、26年度の啓発内容は継続とし、ソーシャルキャピタルの醸成とともに、効果が定着化されることを目指し、さらに啓発拡大を図っていきます。

II 評価指標進捗状況[分野別]

1. 栄養・食生活

～バランスのとれた食事を規則正しくとる、「健康的な食習慣の定着」に取り組むまち
～野菜をもう一皿プラス！主食・主菜・副菜を組み合わせた食事でいつまでも健康な生活を！～

(1) 適正体重を維持するための知識の普及

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
肥満の割合	成人女性のやせ(20歳代) [BMIが18.5未満]	27.4%	—	20%以下	—	柏市民健康意識調査等報告書
	成人女性の肥満 [BMIが25.0以上]	23.1%	—	20%以下	—	
	児童・生徒の肥満 [標準体重の+20%以上]	小学生 中学生	6.2% 7.8%	9.9% 7.5%	4%以下 5%以下	
人気体のに重割しの合て変い化るを	成人男性	54.7%	—	80%以上	—	度柏市民健康意識調査等報告書
	成人女性	67.1%	—		—	

(2) 野菜の摂取量の増加

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
食生活状況の割合	緑黄色野菜	毎日2回以上食べる	17.1%	—	20%以上	柏市民健康意識調査等報告書
		ほとんど食べない(20歳代)	12.7%	—	10%以下	
		ほとんど食べない(30歳代)	7.2%	—	5%以下	
	淡色野菜	毎日2回以上食べる	21.9%	—	30%以上	

(3) 朝食を意識した、バランスのよい食生活の普及

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
朝食の欠食	成人(20歳代)	19.9%	—	15%以下	—	柏市民健康意識調査等報告書
	成人(30歳代)	15.6%	—	15%以下	—	
食事のバランス(主食、主菜、副菜の組み合わせ)のよい割合(成人)	朝食	48.4%	—	60%以上	—	柏市民健康意識調査等報告書
	昼食	55.6%	—	65%以上	—	

2. 身体活動・運動

自分の体力に合わせて楽しく運動を続けられるまち

～「高齢者になっても、いきいきと生活できる」ことを目指して！～

(1) 運動習慣の定着

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
運動習慣者(※) の割合(%)	成人全体 46.4%	—	60%	—	柏市民健康意識 調査等報告書
	成人男性 —	—	60%	—	
	成人女性 —	—	60%	—	
20~59歳のほとんど運動していない人の割合		53.8%	—	40%	—

※[運動習慣者 = 1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上持続している人]

(2) 身体活動・運動に取り組みやすい環境づくり

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
1日の歩行時間	成人全体 —	—	100分	—	柏市民健康意識調査等報告書
	成人男性 —	—	100分	—	
	成人女性 —	—	100分	—	
地域活動やボランティア活動への参加意識 (平成21年度)		60.2%	—	80%	—

3. 休養・こころの健康

こころの健康を保ち、すっきりした気持ちで明日を迎えられるまち

～十分な休養をとり、ストレスを上手に解消しましょう！～

(1) 睡眠等による十分な休養の確保

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
睡眠による休養を十分にとれていない人の割合	成人全体	49.7%	—	40%以下	—
	成人男性	47.4%	—	40%以下	—
	成人女性	51.8%	—	40%以下	—

(2) 上手なストレス解消

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
ストレスを感じた人の割合 (※)	成人全体	77.2%	—	70%以下	—
	成人男性	71.1%	—	70%以下	—
	成人女性	82.4%	—	70%以下	—

※[ストレスを感じた人＝最近1ヶ月にストレスを感じた人]

(2) 上手なストレス解消

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
自殺者数	人数	70人	—	減少	—
	人口10万人当たり	17.3	—	減少	厚生労働省人口動態調査

4. 喫煙

喫煙や受動喫煙による健康被害を防止するまち

～喫煙が及ぼす健康影響等の知識を正しく身につけ、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1) 喫煙・受動喫煙が及ぼす健康影響に関する知識の普及

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
喫煙率	成人全体	16.3%	—	12%以下	—	柏市民健康意識調査等報告書
	成人男性	27.2%	—	20%以下	—	
	成人女性	6.5%	—	5%以下	—	
	本人	2.9%	2.5%	0%	0.4%	
	まわりの家族等	36.9%	37.5%	27%以下	-0.6%	
認喫煙・受動喫煙をもつ成喫人が及ぼす健康影響に関する割合	がん	90.2%	—	100%	—	柏市民健康意識調査等報告書
	喘息	78.0%	—		—	
	気管支炎	79.5%	—		—	
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)	47.9%	—		—	
	心臓病、心筋梗塞	62.7%	—		—	
	脳卒中、脳梗塞	58.6%	—		—	
	胃潰瘍	37.1%	—		—	
	将来の不妊	43.5%	—		—	
	不妊、異常妊娠、低体重児出生	57.1%	—		—	
	歯周病、むし歯	33.2%	—		—	
	SIDS(乳幼児突然死症候群)	29.5%	—		—	
	子どもの身長及び知能の成長	46.6%	—		—	

(2) 受動喫煙の防止

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
受動喫煙の機会を有する人の割合	行政機関	0%	0%	維持	—	柏市民健康意識調査等報告書
	医療機関	—	—	0%	—	
	職場	—	—	減少	—	
	家庭	—	—	3%	—	
	飲食店	—	—	15%	—	

(3) 禁煙の支援

	指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
禁 煙 達 成 率	成人全体	21.5%	—	27%以上	—	柏市民健康意識調査等報告書
	成人男性	33.7%	—	42%以上	—	
	成人女性	10.8%	—	14%以上	—	
	妊婦	84.9%	85.3%	100%	0.4%	妊娠届出書統計
成人の禁煙外来における保険適用に関する認知率		38.0%	—	100%	—	柏市民健康意識調査等報告書

(4) 未成年者の喫煙防止

	指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
喫 煙 経 験 率	小学生(6年生)	2.5%	—	0%	—	柏市小中学生へのタバコに関するアンケート調査報告書
	中学生(3年生)	7.1%	—		—	
	高校生(3年生)	—	—		—	
喫 煙 願 望 率	小学生(6年生)	3.8%	—	0%	—	柏市小中学生へのタバコに関するアンケート調査報告書
	中学生(3年生)	5.6%	—		—	
	高校生(3年生)	—	—		—	
す周 存する 在大で 率人喫 の煙	小学生(6年生)	64.0%	—	48%以下	—	柏市小中学生へのタバコに関するアンケート調査報告書
	中学生(3年生)	64.7%	—	48%以下	—	
	高校生(3年生)	—	—	減少	—	

5. 飲酒

多量飲酒等による健康被害を防止するまち

～適度な飲酒の知識を正しく身につけ、健康のために、アルコールと上手に付き合いましょう！～

(1) 過度の飲酒が及ぼす健康影響及び適度な飲酒に関する知識の普及

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」の認識率(※1)	成人全体	—	—	100%	—	—
	成人男性	—	—	100%	—	—
	成人女性	—	—	100%	—	—

※1【生活習慣病のリスク高める飲酒量＝男性はアルコール量40g以上、女性は純アルコール量20g以上。

ビールの中瓶500mlにすると、男性は1日2本以上、女性は1日1本以上。日本酒にすると、男性が1日2合程度以上、女性は1合程度以上。】

(2) 健康被害のリスクを高める飲酒習慣の防止

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
毎日飲酒する人の割合	成人全体	22.5%	—	15%	—	柏市民健康意識調査等報告書
	成人男性	34.7%	—	20%	—	
	成人女性	11.8%	—	10%	—	
多量飲酒する人の割合(※2)	成人全体	9.4%	—	6%	—	
	成人男性	12.2%	—	10%	—	
	成人女性	4.2%	—	3%	—	
毎日飲酒・多量飲酒する人の割合(※2)	成人全体	5.0%	—	4%	—	
	成人男性	7.2%	—	6%	—	
	成人女性	1.8%	—	1.5%	—	
妊婦の飲酒率		—	—	0%	—	—

※2【多量飲酒＝ビールの中瓶にして1日3本(純アルコール量60g)以上の飲酒】

(3) 未成年者の飲酒防止

指標		①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
飲酒経験率	小学生(6年生)	—	—	0%	—	—
	中学生(3年生)	—	—	0%	—	—
	高校生(3年生)	—	—	0%	—	—

6. 歯・口腔の健康

生涯を通じて自分の口で食べることができ、その人らしい生活ができるまち

～歯・口腔に健康づくりに主体的に取り組み、健康を維持しましょう～

(1) 歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
3歳児でむし歯がない人の割合	78.6%	82.7%	90%以上	4.1%	3歳児健康診査実施報告書
12歳児のDMF歯数	1.67本	1.28本	0.70本	0.39本	児童生徒定期健診診断結果
歯肉炎を有する(歯周疾患要観察者を含む)人の割合	小学生	18.0%	11.9%	15%	
	中学生	22.9%	15.2%	20%	
40歳で喪失歯のない人の割合	72.8%	77.0%	75%	4.2%	歯科保健業務実施報告書
進行した歯肉炎(CPI指数3以上)を有する人の割合	20歳	35.8%	—	25%	
	30歳	42.3%	45.3%	25%	
	40歳	56.6%	53.6%	25%	
	50歳	58.5%	62.0%	25%	
60歳代における咀しゃく良好者の割合	—	—	80%	—	—

(2) 定期的な歯科健康診査の受診勧奨

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合(成人)	56.4%	—	65%	—	柏市民健康意識調査等報告書

(3) 歯・口腔の健康づくりのための環境整備

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
歯や口の状態に関する満足度(成人)	24.2%	—	50%以上	—	柏市民健康意識調査等報告書

7. 糖尿病

生活習慣を整えて、糖尿病を発症及び重症化を防ぐまち

～生活習慣病予防の知識を正しく身につけ、生活習慣の改善により、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1)若い世代からの糖尿病の発症予防と重症化予防

◇関連する各分野の項目

再掲項目	参照
栄養・食生活	栄養・食生活に関する「目標値」(P5)参照
身体活動・運動	身体活動・運動に関する「目標値」(P6)参照
休養・こころの健康	休養・こころの健康に関する「目標値」(P7)参照
喫煙	喫煙に関する「目標値」(P8)参照
飲酒	飲酒に関する「目標値」(P10)参照
歯・口腔の健康	歯・口腔の健康に関する「目標値」(P11)参照

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元	
糖尿病の指摘を受けた人の割合	30歳代	1.1%	—	維持又は減少	柏市民健康意識調査等報告書	
	40歳代	2.6%	—	維持又は減少		
	50歳代	6.7%	—	維持又は減少		
	60歳～74歳	22.6%	—	維持又は減少		
	75歳～	14.3%	—	維持又は減少		
メタボリックシンドローム [内臓脂肪症候群]の該当者及び予備群該当者の割合(40歳以上)	該当者 男性	23.1%	23.6%	17%	柏市国民健康保険特定健康診査結果	
	該当者 女性	7.5%	7.2%	6%		
	予備群 男性	18.2%	17.5%	14%		
	予備群 女性	6.2%	5.8%	5%		
ヘモグロビンA1cが6.1%(NGSP値で6.5%)以上の人の割合		7.3%	7.2%	6%	0.1%	
じん臓機能障害による身体障害者手帳1級所持者数	706人	—	維持又は減少	—		
糖尿病医療費 (国民健康保険 1月あたりの総点数)	8,447,642点	8,060,982点	減少	386660点	国保病類別疾病統計表	

(2)定期的な健康診査の受診

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
柏市国民健康保険特定健康診査の受診率 (法定報告)	39.7%	40.0%	60.0%	0.3%	柏市国民健康保険特定健康診査及び特定保健指導法定報告
柏市国民健康保険特定保健指導の実施率 (法定報告)	14.2%	18.9%	45.0%	4.7%	
糖尿病の指摘を受けたが、放置している人の割合	7.3%	—	減少	—	柏市民健康意識調査等報告書

8. 循環器疾患

生活習慣を整えて、循環器疾患の発症及び重症化を防ぐまち

～生活習慣病予防の知識を正しく身につけ、生活習慣の改善により、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1)若い世代からの循環器疾患の発症予防と重症化予防

◇関連する各分野の項目

再掲項目	参照
栄養・食生活	栄養・食生活に関する「目標値」(P5)参照
身体活動・運動	身体活動・運動に関する「目標値」(P6)参照
休養・こころの健康	休養・こころの健康に関する「目標値」(P7)参照
喫煙	喫煙に関する「目標値」(P8)参照
飲酒	飲酒に関する「目標値」(P10)参照
歯・口腔の健康	歯・口腔の健康に関する「目標値」(P11)参照

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
循環器疾患の指摘を受けた人の割合	30歳代	1.8%	—	維持又は減少	柏市民健康意識調査等報告書
	40歳代	6.3%	—	維持又は減少	
	50歳代	12.4%	—	維持又は減少	
	60歳～74歳	16.5%	—	維持又は減少	
	75歳～	22.3%	—	維持又は減少	
循環器疾患による死者数	794人	—	730人	—	千葉県衛生統計年報
循環器疾患医療費 (国民健康保険 1月あたりの総点数)	39,027,763点	38,221,743点	減少	806020点	国保病類別疾病統計表
LDLコレステロールが140mg/dl以上の人割合(40歳以上)	全体	32.0%	32.7%	23%以下	柏市国民健康保険特定健康診査結果
	男性	26.2%	27.5%	20%以下	
	女性	35.9%	36.2%	27%以下	
収縮期血圧が140mmHg以上の人割合(40歳以上)	全体	26.3%	23.8%	19%以下	
	男性	30.2%	26.8%	22%以下	
	女性	23.6%	21.7%	17%以下	
拡張期血圧が90mmHg以上の人割合(40歳以上)	全体	12.4%	11.5%	10%以下	
	男性	16.4%	15.4%	13%以下	
	女性	9.7%	8.9%	7%以下	
【再掲】 メタボリックシンドローム [内臓脂肪症候群]の該当者及び予備群該当者の割合(40歳以上)	該当者 男性	23.1%	23.6%	17%	柏市国民健康保険特定健康診査結果
	該当者 女性	7.5%	7.2%	6%	
	予備群 男性	18.2%	17.5%	14%	
	予備群 女性	6.2%	5.8%	5%	

(2)定期的な健康診査の受診

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
【再掲】 柏市国民健康保険特定健康診査の受診率 (法定報告)	39.7%	40%	60.0%	0.3%	柏市国民健康保険特定健康診査及び特定保健指導法定報告
【再掲】 柏市国民健康保険特定保健指導の実施率 (法定報告)	14.2%	19%	45.0%	4.7%	
循環器疾患の指摘を受けたが、放置している人の割合	12.5%	—	減少	—	柏市民健康意識調査等報告書

9. がん

生活習慣を整えて、がんの発症を防ぐまち・がんの早期発見・早期治療を促進するまち

～生活習慣病予防の知識を正しく身につけ、生活習慣の改善により、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1)がんの発症を防ぐための生活習慣等に関する知識の普及

◇関連する各分野の項目

再掲項目	参照
栄養・食生活	栄養・食生活に関する「目標値」(P5) 参照
身体活動・運動	身体活動・運動に関する「目標値」(P6) 参照
休養・こころの健康	休養・こころの健康に関する「目標値」(P7) 参照
喫煙	喫煙に関する「目標値」(P8) 参照
飲酒	飲酒に関する「目標値」(P10) 参照
歯・口腔の健康	歯・口腔の健康に関する「目標値」(P11) 参照

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
がんによる死亡者数	946人	—	880人	—	千葉県衛生統計 年報

(2)がん検診の受診

指標	①現状値(H23)	②実績値(H25)	目標値(H34)	①と②の比較	データ元
胃がん検診受診率	12.4%	11.1%	50%	-1.3%	柏市保健所年報
大腸がん検診受診率	19.5%	19.4%	50%	-0.1%	
子宮がん検診受診率	22.3%	20.5%	50%	-1.8%	
乳がん検診受診率	28.4%	28.3%	50%	-0.1%	
結核・肺がん検診受診率	16.4%	16.0%	50%	-0.4%	

III 柏市が取り組んでいる主な既存事業

【平成25年度事務事業シートベース】

1. 栄養・食生活

バランスのとれた食事を規則正しくとる、「健康的な食習慣の定着」に取り組むまち
～野菜をもう一皿プラス！主食・主菜・副菜を組み合わせた食事でいつまでも健康な生活を！～

(1)適正体重を維持するための知識の普及

1 成人女性のやせ(20歳代)[BMIが18.5未満]及び成人女性の肥満[BMIが25.0以上]の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	健康づくり相談	開催回数	35回	34回
	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人

2 児童・生徒の肥満[標準体重の+20%以上]の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
学校教育部学校保健課	学校給食提供事業 (小学校)	安全で栄養バランスの取れた 学校給食の提供	35校	35校
	学校給食提供事業 (中学校)		16校	16校

3 体重の変化を気にしている人(成人)の割合の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	健康づくり相談	開催回数	35回	34回
保健所地域健康づくり課	給食施設指導事業	給食施設指導件数	20件	34件

(2)野菜の摂取量の増加

4 野菜摂取量の増加の割合(成人)

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
経済産業部農政課	食の安全・安心対策推進事業	農産物直売所(道の駅)の来客数	357,947人	一人
保健所地域健康づくり課	給食施設指導事業	給食施設指導件数	20件	34件

(3)朝食を意識した、バランスのよい食生活の普及

5 朝食の欠食率の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	健康づくり相談	開催回数	35回	34回

6 食事のバランスのよい割合(成人)の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	母子保健食育	3歳児健康診査受診者のバラ ンスのよい朝食の喫食率	36.5%	34.9%
	栄養改善事業	研修会の実施	3回	3回
保健福祉部福祉活動推進課	栄養改善事業	主観的健康感の維持・改善率	100.0%	88.9%

2. 身体活動・運動

自分の体力に合わせて楽しく運動を続けられるまち

～「高齢者になっても、いきいきと生活できる」ことを目指して！～

(1) 運動習慣の定着

運動習慣者の割合の増加				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
地域づくり推進部協働推進課	各種スポーツ教室の開催	教室参加率	68.0%	80.0%
保健福祉部 障害福祉就労センター	介護予防事業(運動でからだ元気塾)	事業効果のあった参加者の割合	88.4%	74.5%
保健所地域健康づくり課	地域ウォークの推進	ウォーキング事業への参加者数	807人	1799人
生涯学習部スポーツ課	スポーツ施設予約システム	予約システムログイン件数	460,912件	423,004件
	学校体育施設開放	利用団体数	398	402
	スポーツ推進委員活動	スポーツ推進員主催行事の出席人数	1,241人	1,256人
	総合型地域スポーツクラブの育成	クラブ会員数(高田俱楽部他)	875人	1,395人
	スポーツ教室・講習会	市主催のスポーツ教室・講座の参加人数	2,373人	2,883人
	補助金の交付	市民大会等(共催)の参加人数	40,145人	48,992人
	新春マラソン大会	大会エントリー数	2,576人	—
	手賀沼エコマラソン大会	大会エントリー数	9,409人	9,259人
	スポーツの奨励	奨励金交付件数	145件	148件
学校教育部指導課	学校体育の促進関連事業	「柏市学校教育指導の指針」における体力の向上に関する評価結果	3.32点	3.31点
学校教育部教育研究所	幼児教育の推進(柏市幼児教育共同研究)	幼児教育の充実	—	—

(2) 身体活動・運動に取り組みやすい環境づくり

2 1日の歩行時間の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	地域ウォークの推進	ウォーキング事業への参加者数	807人	1799人
生涯学習部スポーツ課	スポーツ推進委員活動	スポーツ推進員主催行事の出席人数	1,241人	1,256人

3 地域活動やボランティア活動への参加意識向上

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)

3. 休養・こころの健康

こころの健康を保ち、すっきりした気持ちで明日を迎えられるまち

～十分な休養をとり、ストレスを上手に解消しましょう！～

(1) 睡眠等による十分な休養の確保

1 睡眠による休養を十分にとれていない人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所保健予防課	こころの病の啓発・普及活動	精神保健福祉に関する市民講座・ボランティア講座・出前講座の参加者数	621人	315人

(2) 上手なストレス解消

2 ストレスを感じた人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所保健予防課	本人・家族の相談・訪問支援等	精神科医師及び精神保健福祉士等による相談件数	7,573件	8,390件
	こころの病の啓発・普及活動	精神保健福祉に関する市民講座・ボランティア講座・出前講座の参加者数	621人	315人
生涯学習部図書館	ブックスタート事業	未就学児の新規登録者数	1,020人	825人
こども部児童育成課	ブックスタート事業	ブックスタート活動の意義の浸透度	99.7%	99.5%
こども部保育課	児童センター運営事業	自由来館者及び事業参加者数	118,467人	110,007人
生涯学習部 中央公民館・沼南公民館	青少年・成人・女性・家庭・高齢者・総合教育事業	学習参加者の応募率 学習全体に対しての総合評価	平均 148.3% 平均 90.8%	平均 160% 平均 90.8%

(3) 自殺予防対策

3 自殺者数の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健福祉部保健福祉総務課	自殺予防対策事業	自殺者人口10万人対率	19.1	—
	千葉県地域自殺対策緊急強化基金事業	自殺者人口10万人対率	19.1	—
保健所保健予防課	本人・家族の相談・訪問支援等	精神科医師及び精神保健福祉士等による相談件数	7,573件	8,390件
	地域自殺対策緊急強化基金事業	自殺予防対策医療従事者等研修会参加総数	50人	181人
学校教育部教育研究所	不登校児童生徒の支援事業	適応指導教室と学習相談室における学校への復帰率(部分復帰を含む)	76.0%	68.4%

4. 喫煙

喫煙や受動喫煙による健康被害を防止するまち

～喫煙が及ぼす健康影響等の知識を正しく身につけ、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1) 喫煙・受動喫煙が及ぼす健康影響に関する知識の普及

1 喫煙率の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H20)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	3.7%	—
2 喫煙・受動喫煙が及ぼす健康影響に関する認識をもつ成人の割合の増加				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H20)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	3.7%	—

(2) 受動喫煙の防止

3 受動喫煙の機会を有する人の割合の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	(H20) 3.7%	—
環境部環境サービス課	ぽい捨て等防止事業	過料徴収件数	301件	330件

(3) 禁煙の支援

4 禁煙達成率				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H20)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	3.7%	—
5 成人の禁煙外来における保険適用に関する認知率				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H20)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	3.7%	—

(4) 未成年者の喫煙防止

6 喫煙経験率				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H20)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	3.7%	—
7 喫煙願望率				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H20)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	3.7%	—
8 周知で喫煙する大人の存在率				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H20)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	タバコ対策	小中学生の喫煙経験率	3.7%	—

5. 飲酒

多量飲酒等による健康被害を防止するまち

～適度な飲酒の知識を正しく身につけ、健康のために、アルコールと上手に付き合いましょう！～

(1)過度の飲酒が及ぼす健康影響及び適度な飲酒に関する知識の普及

1 「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」の認識率の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)

(2)健康被害のリスクを高める飲酒習慣の防止

2 毎日飲酒・多量飲酒する人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所保健予防課	本人・家族の相談・訪問支援等	精神科医師及び精神保健福祉士等による相談件数	7,572件	8,390件

(3)未成年者の飲酒防止

3 未成年者の飲酒経験率の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)

6. 歯・口腔の健康

生涯を通じて自分の口で食べることができ、その人らしい生活ができるまち
～歯・口腔に健康づくりに主体的に取り組み、健康を維持しましょう～

(1)歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及

3歳児でむし歯がない人の割合の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	子育て支援事業(母と子のつどい)	新規参加親子数	—	—
保健所地域健康づくり課	2歳の歯☆ピカランド及びフッ化物歯面塗布事業	3歳児健康診査におけるむし歯のないものの割合	79.4%	82.7%
保健所地域健康づくり課	母子歯科保健事業「歯っぴいカムカムかしわっ子作戦!!」	12歳児における1人平均むし歯数(DMF歯数)	1.5本	1.3本

2 12歳児のDMF歯数の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	母子歯科保健事業「歯っぴいカムカムかしわっ子作戦!!」	12歳児における1人平均むし歯数(DMF歯数)	1.5本	1.3本
学校教育部学校保健課	健康診断事業	結核検診受診者の割合	99.7%	98.8%

3 歯肉炎を有する(歯周疾患要観察者を含む)人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	母子歯科保健事業「歯っぴいカムカムかしわっ子作戦!!」	12歳児における1人平均むし歯数(DMF歯数)	1.5本	1.3本
学校教育部学校保健課	健康診断事業	結核検診受診者の割合	99.7%	98.8%

4 40歳で喪失歯のない人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	歯周疾患検診事業	進行した歯肉炎(CPI指数3以上)の割合	48.8%	57.6%

5 進行した歯肉炎(CPI指数3以上)を有する人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	歯周疾患検診事業	進行した歯肉炎(CPI指数3以上)の割合	48.8%	57.6%

6 60歳代における咀しゃく良好者の割合の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	訪問口腔衛生指導事業補助金	訪問口腔衛生指導(訪問口腔ケア)を実施した方の口腔機能の向上	80%	80%
保健福祉部福祉活動推進課	口腔機能向上事業	主観的健康感の維持・改善率	86.4%	95.0%

(2)定期的な歯科健康診査の受診勧奨

7 過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合(成人)の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健福祉部保健福祉総務課	特殊歯科診療事業支援事業	特殊歯科診療所の健全な運営	—	—
保健所地域健康づくり課	歯周疾患検診事業	進行した歯肉炎(CPITN3以上)の割合	48.8%	57.6%
	口腔衛生大会補助金	口腔衛生大会参加者数	1,635人	1,924人
	かしわ歯科相談室	利用者の満足度	100.0%	100.0%

(3)歯・口腔の健康づくりのための環境整備

8 歯や口の状態に関する満足度(成人)

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所地域健康づくり課	歯周疾患検診事業	進行した歯肉炎(CPITN3以上)の割合	48.8%	57.6%
	かしわ歯科相談室	利用者の満足度	100.0%	100.0%

7. 糖尿病

生活習慣を整えて、糖尿病を発症及び重症化を防ぐまち

～生活習慣病予防の知識を正しく身につけ、生活習慣の改善により、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1)若い世代からの糖尿病の発症予防と重症化予防

1 糖尿病の指摘を受けた人の割合の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
2 メタボリックシンドローム[内臓脂肪症候群]の該当者及び予備群該当者の割合(40歳以上)の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
3 ヘモグロビンA1cが6.1%(NGSP値で6.5%)以上の人の割合の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
4 じん臓機能障害による身体障害者手帳1級所持者数の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
5 糖尿病医療費(国民健康保険 1月あたりの総点数)の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%

(2)定期的な健康診査の受診

6 柏市国民健康保険特定健康診査の受診率(法定報告)の増加				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
7 柏市国民健康保険特定保健指導の実施率(法定報告)の増加				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%

柏市が取り組んでいる主な既存事業【平成25年度事務事業シートベース】

8 糖尿病の指摘を受けたが、放置している人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)

8. 循環器疾患

生活習慣を整えて、循環器疾患の発症及び重症化を防ぐまち

～生活習慣病予防の知識を正しく身につけ、生活習慣の改善により、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1)若い世代からの循環器疾患の発症予防と重症化予防

1 循環器疾患の指摘を受けた人の割合の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
2 循環器疾患による死亡者数の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
3 循環器疾患医療費(国民健康保険 1月あたりの総点数)の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
4 LDLコレステロールが140mg/dl以上の人割合(40歳以上)の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
5 収縮期血圧が140mmHg以上の人割合(40歳以上)の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
6 拡張期血圧が90mmHg以上の人割合(40歳以上)の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%
7 【再掲】メタボリックシンドローム[内臓脂肪症候群]の該当者及び予備群該当者の割合(40歳以上)の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	柏市健康診査(無保険者)	受診者数	132人	145人
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%

(2)定期的な健康診査の受診

8 【再掲】柏市国民健康保険特定健康診査の受診率(法定報告)の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%

9 【再掲】柏市国民健康保険特定保健指導の実施率(法定報告)の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
市民生活部保険年金課	柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査の受診率	38.2%	40.0%

10 【再掲】糖尿病の指摘を受けたが、放置している人の割合の減少

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)

9. がん

生活習慣を整えて、がんの発症を防ぐまち・がんの早期発見・早期治療を促進するまち

～生活習慣病予防の知識を正しく身につけ、生活習慣の改善により、自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

(1)がんの発症を防ぐための生活習慣等に関する知識の普及

1 がんによる死亡者数の減少				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所総務企画課	がん対策	設定なし	—	—
保健所保健予防課	柏市緊急肝炎ウイルス検査	設定なし	—	—
保健所成人健診課	がん検診推進事業 (無料検診)	受診率	子宮23.0% 乳28.6% 大腸12.8%	子宮18.1% 乳25.3% 大腸14.1%
	成人健診事業 (健康づくり普及・啓発)	新規登録者数(延人数)	23,546人	29,077人

(2)がん検診の受診

2 胃がん検診受診率の増加				
担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	がん検診(胃がん)	受診者数	12,813人	11,952人

3 大腸がん検診受診率の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	がん検診(大腸がん)	受診者数	17,584人	17,098人
	がん検診推進事業 (無料検診)	受診率	子宮23.0% 乳28.6% 大腸12.8%	子宮18.1% 乳25.3% 大腸14.1%

4 子宮がん検診受診率の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	がん検診(子宮がん)	受診者数	18,626人	16,629人

5 乳がん検診受診率の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	がん検診(乳がん)	受診者数	21,162人	20,149人

6 結核・肺がん検診受診率の増加

担当部署	事業名	成果指標	実績値(H24)	実績値(H25)
保健所成人健診課	がん検診(結核・肺がん)	受診者数	17,831人	17,239人

○柏市保健所条例施行規則

平成 20 年 3 月 28 日

規則第 42 号

(趣旨)

第1条 この規則は、柏市保健所条例(平成 19 年柏市条例第 47 号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(検査の申込み)

第2条 保健所の行う検査を受けようとする者は、検査申込書を市長に提出することにより、市長に申し込まなければならない。

(条例第3条第1項の規則で定める役務)

第3条 条例第3条第1項の規則で定める役務は、次に掲げるものとする。

(1) HIV 抗体検査

(2) クラミジア抗体検査

(3) 梅毒血清検査

(手数料の減免)

第4条 条例第3条第4項の規定による手数料の減額又は免除(以下「手数料の減免」という。)をする割合は、次の各号に掲げる者の区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 生活保護法(昭和 25 年法律第 144 号)に基づく被保護者 100 パーセント

(2) 国又は他の地方公共団体(本市の区域内に官公署又は施設を設置する国又は他の地方公共団体が、保健所の行う検査を公務上必要とする場合に限る。) 50 パーセント

(3) 前2号に定めるもののほか、市長が特に必要と認める者 市長が別に定める割合

2 手数料の減免を受けようとする者は、必要な書類を添付した柏市保健所手数料減免申請書を市長に提出することにより、市長に申請しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、口頭により申請することができる。

3 市長は、前項の規定による申請があったときは、手数料の減額又は免除の可否を決定し、その旨を柏市保健所手数料減免決定通知書により当該申請をした者に通知するものとする。

(手数料の返還)

第5条 条例第3条第5項ただし書の規定による手数料の返還を受けようとする者は、必要な書類を添付した柏市保健所手数料返還申請書を市長に提出することにより、市長に申請しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、口頭により申請することができる。

2 市長は、前項の規定による申請があったときは、手数料の返還の可否を決定し、その旨を柏市保健所手数料返還決定通知書により当該申請をした者に通知するものとする。

(会長及び副会長)

第6条 条例第4条に規定する柏市保健衛生審議会(以下「審議会」という。)に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議及び議事)

第7条 審議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、その議長となる。

2 審議会の会議は、在任の委員及び議事に關係のある特別委員の過半数の出席がなければ、開くことができない。

